

令和7年度 高知中部森林管理署の重点施策

～地域の林業成長産業化に向けた取組～

令和7年4月

高知中部森林管理署

1 国有林からの丸太(製品)の販売

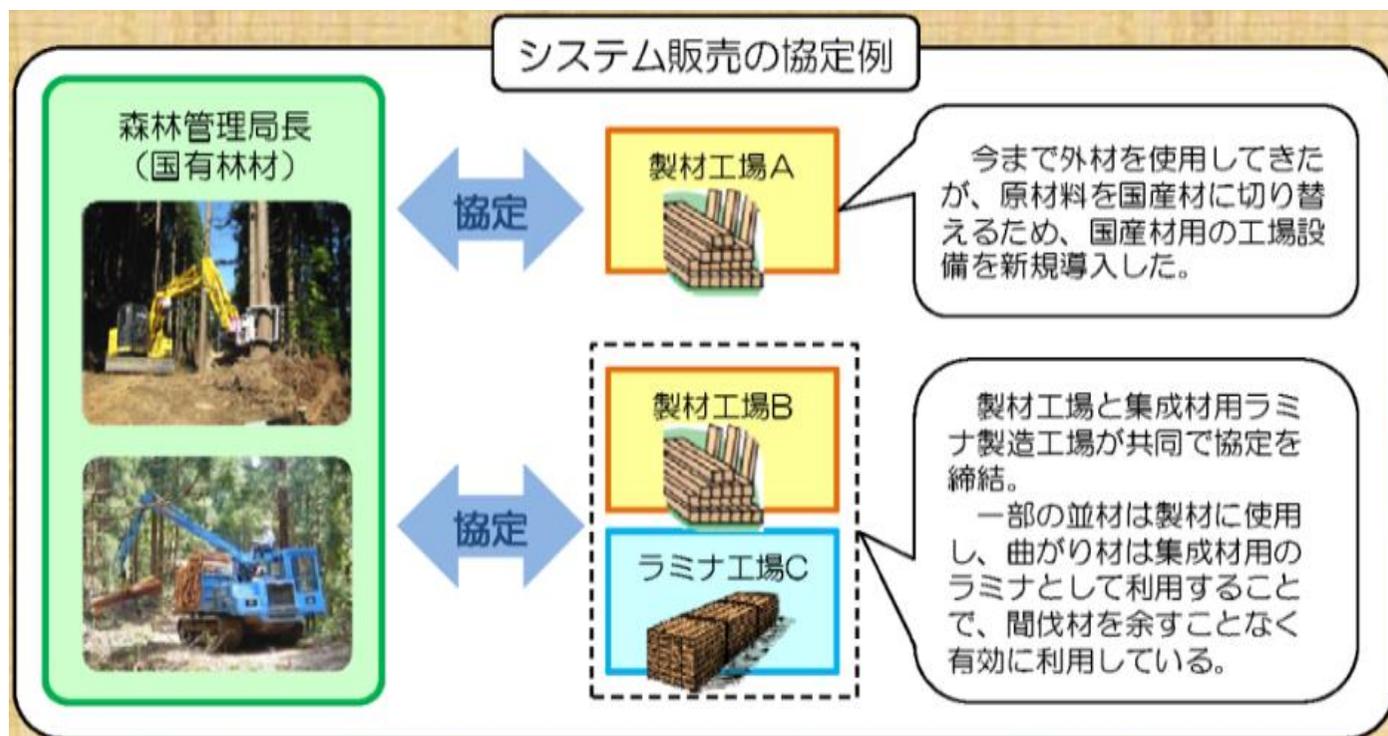
システム販売

○令和7年度は国有林材5,900m³(丸太換算)の安定供給を実施予定です。

委託販売

○システム販売協定者以外でも購入可能な委託販売2,700m³を実施予定です。

■国有林材の安定供給システム販売の仕組み



■丸太の搬出予定市場 (物部ストックヤード)

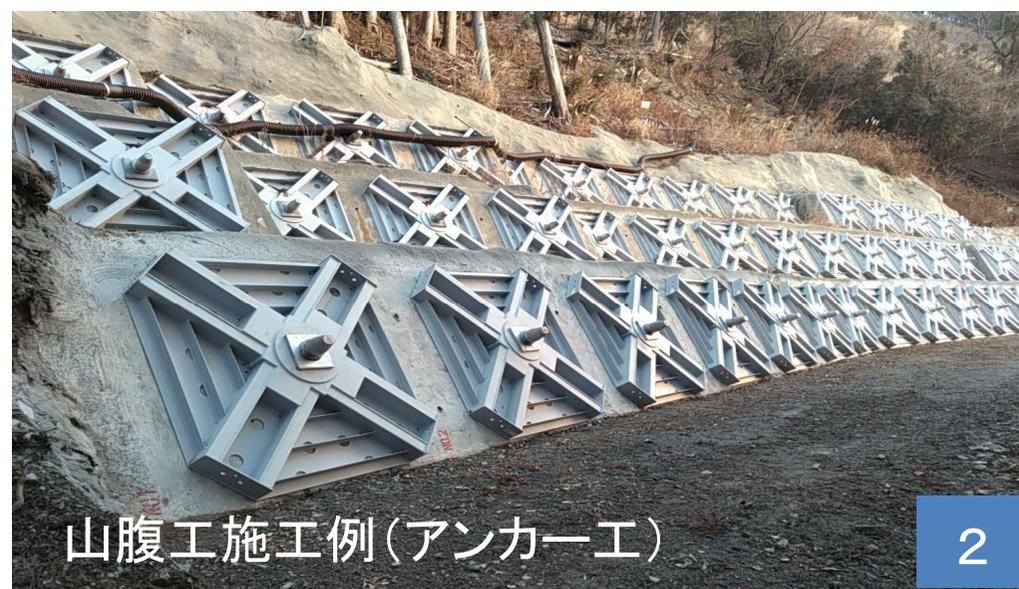


2 地域の安全・安心や 流域治水に資するため治山対策の強化

○台風、豪雨等による災害から地域の安全・安心を守るとともに、流域治水に資するため治山事業を2か所実施します。

■令和7年度復旧治山事業実施予定箇所

復旧治山事業	作業種
宇筒舞山(90林班)	谷止工
別府山(60林班)	山腹工
計	2か所



3 地域の森林・林業を担う人材育成

○高知県立林業大学校の学生を対象に国有林のフィールドを活用して現地実習、講師派遣等の支援を実施します。



■ 四国森林管理局と高知県の協定(H29)



■ 林業大学生の現地実習の様子(R6)

4 民有林等への支援

○高知中部署の特徴でもある、急峻な地形や獣害の多い林地において、適切な森林施業を実施するための現地検討会や現地勉強会を開催し市町村や林業事業者の技術力向上に協力します。

■令和7年度の現地検討会の実施予定

【テーマ】

再造林地における防護柵と単木保護設置及びニホンジカ侵入抑制の現地検討会。

【内容】

急傾斜地かつ石礫が多い皆伐跡地において、破損のリスクを低減した防護ネットと単木保護資材の設置について検証し、ニホンジカ及びノウサギによる植栽木の保護と林地保全について考える。

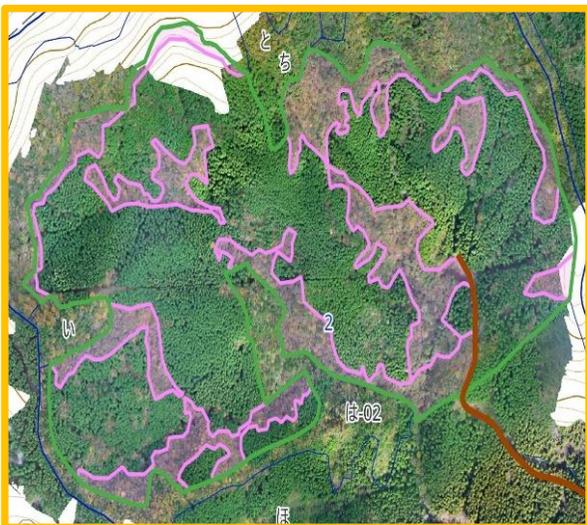
5 「新しい林業」に向けた取組の推進

○高知中部森林管理署の管内において、「新しい林業」の実現に資するよう、様々な取組を実施します。

・石礫の多い急傾斜地における、適切な森林整備や獣害対策に向けトータルコストを削減した森林づくりの実証試験を実施します。

・災害発生時の現地調査、国有林境界の巡視、事業の進捗状況の把握、各種森林調査などにドローンを活用した取組を推進します。

オルソ画像による最新の林況確認



谷相山

上空からの事業進行状況の把握



サイニヨウ

ドローン操縦の様子



杉熊山

大型ドローンによる資材運搬



猪野々山

6 ICTを活用したシカ捕獲への連携した取組

○現在、様々なシカ被害防護対策が実施されていますが、最も必要な取組はシカの絶対頭数の減少への取組です。

- ・高知中部署では、香美市と香美猟友会と3者による「香美市シカ被害対策及びジビエ活用推進連携協定」を締結しました。
- ・この協定により遠隔捕獲通知システムの活用や、円滑な連携による捕獲効率の向上に取り組んでいます。
- ・また、ジビエ活用による地域の活性化を目指します。



協定調印式の様子(R4)



簡易無線通信を活用したシカのわな遠隔捕獲通知システム

7 三嶺の森の植生回復と再生に向けた取組

○高知中部森林管理署は、毎年春・秋に「三嶺の森をまもるみんなの会」と共同で、三嶺・白髪山周辺において、ニホンジカにより食害を受けた森の植生回復と再生に向けた活動を、多くのボランティアの皆様に参加により実施しています。

今後も、多くの皆様と協力しながらニホンジカの食害から三嶺の森を守る活動を続けて参ります。

三嶺周辺でのシカ防護ネット設置ボランティア活動の様子
(令和6年春・秋)



白髪避難小屋周辺



みやびの丘周辺

白髪山登山口看板
(令和6年春リニューアル)



8 地域の課題への応援

○香美市が令和元年度に発足した「香美市未来の森づくり委員会」の3つの基本方針「森林づくり」「人づくり」「街づくり」の活動を全力で応援します。

具体的には

- ・森林経営管理制度や森林環境譲与税に係る各種取組。
- ・森林環境学習等に活用できるよう国有林のフィールドの提供や現地実習、講師派遣の支援

■「かみんぐKid's木の学校」への応援(R6)



こじゃんと1号によるシカ捕獲説明の様子

■山田小学校児童クラブ森林教育の様子(R6)



■香美市のイベント「かみめぐりプログラム」への参加(R6)



白髪山頂にて